

学校教育目標 <b>○自主性を養う</b> ・自らより高い価値を創造しようとする力をつける。 (願う生徒の姿) 自ら考え、自ら判断し、自ら行動できる生徒	中・長期的目標 <b>挨拶の行き交う学校に 清掃に打ち込む学校に 学習に集中する学校に</b> <b>歌声の響く学校に 時を守る学校に 読書に親しむ学校に</b>
	令和5年度 学校重点目標
	①個に応じた支援(信州型UDの実施)、1人1台端末等のICTの活用、少人数学習等を通して「わかる」授業づくりに取り組む。 ②すべての生徒がそれぞれの個性を伸ばし、自分らしく生活することができる学年・学級づくりに取り組む。 ③保護者、地域、外部機関と連携し、開かれた学校づくりや生徒支援の充実を推進する。

領域	対象	評価項目	評価の観点
学校教育	学習指導	学習課題の明確化	本時の学習課題が明確で、生徒が意欲的に学べるものになっているか。【学習問題の位置づけ、学習課題の設定と提示方法、提示後の生徒の取組】
		言語活動の充実	授業の中で話し合う場面(情報交換)を取り入れた授業を行っているか。
		ICTを活用した授業づくり	1人1台端末等ICTを活用して資質・能力を効果的に育めるよう、教師が各自の課題をもって授業づくりに取り組むことができたか。
		個に応じた学習支援	授業で視覚化、具体化等のUD化を推進しながら、個に応じた学習指導や補充・発展の支援をすることができたか。
		家庭学習の定着	生徒一人ひとりが個に応じた家庭学習の計画を立て、質の高い家庭学習ができるように継続的に指導できたか。
	生活・生徒指導	基本的な生活習慣の確立	生徒の基本的な生活習慣や健康を培う指導ができたか。【学校生活全般の指導・支援、家庭との連携】
		認め合い、支え合える集団づくり	互いに認め合い、支え合える人間関係を育てる指導に取り組めたか。
		不登校傾向生への支援・相談室の支援	一人一人の生徒の実態を把握し、チーム支援を進めることができたか。【支援体制の明確化、支援会議、スクリーニング会議の定例化】
		安全で安心できる学校	生徒が安全で安心して生活できる学校づくりに取り組んでいるか。【学年・学級経営、生徒の声を吸い上げる体制の充実】
		相談活動の充実	生徒にとって相談しやすい環境を整えられたか。【年3回の教育相談、なんでも相談室】
		生徒会活動・学年活動の充実	生徒が前面に出た活動につながるような支援ができたか。
		気持ちのよい挨拶	教師が率先して挨拶し、生徒が気持ちのよい挨拶を交わしあうことができるよう取り組むことができたか。
		清掃・環境整美への取り組み	身支度を整え、無言清掃に取り組み、校舎内・教室内の環境を整えることができる指導ができたか。
		学校運営	保護者・地域との連携
	情報の発信		学校だよりや学年学級だより、ホームページ等を通して保護者や地域の方々に情報提供を行い、本校の取組に関心を高めてもらうことができたか。
	地域との連携推進		地域と連携し、学習活動や生徒支援を工夫することができたか。【JIGAKU、放課後学習「スイッチ」、「三中応援団」、ボランティアの活用】